

「挑戦」と「成長」

至学館大学

SHIGAKKAN UNIVERSITY

2022年度

総合型選抜

AO入学者選抜試験

募集要項



■ アドミッション・ポリシー

至学館大学は、「健康力」、「知的視力」、「社会力」、「自己形成力」及び「当事者力」の5つの力を総合して応用・展開できる『人間力の形成』を教育理念としています。すなわち、『真理と正義にもとづく価値観と倫理観をもち、広い視野と科学的な知識にもとづいた自己実現と人々の幸福のために寄与・貢献できる人間力の形成』です。具体的には、『主体的な発想のもと、心身ともに健全でたくましく、「生きる力」、「行動力」、「仲間愛」に溢れ、そして諦めないで何ごとにも「チャレンジする精神」を持った学生を育てる』ことを教育目標としています。本学では、このような教育理念と教育目標を理解した上で、常に主体的に学び、何事にも積極的にチャレンジしようとする探求心旺盛な人の入学を望んでいます。

[健康科学部]

健康科学部は、『豊かな教養とともに、各学科のそれぞれの分野における深い専門知識と実践力を身につけ、健全な心身に裏付けられた人間力をもって、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献できる人間の育成』を教育目標としています。そのため、各学科ではそれぞれの専門的な知識を修得するのみならず、豊富な実学的科目(実験、実習、実技、演習等)を置いて、できるだけ実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。健康科学部では、将来、人々の健康実現のために積極的に寄与・貢献したいという強い志のある人の入学を望んでいます。学部で学ぶにあたっては、高等学校で文系・理系を問わず多くの科目を広く学び、履修したすべての教科の基礎学力を身につけておくことを望みます。

■ 体育科学科* (入学定員/100名)

※2022年4月開設予定。

体育科学科は、『健康の保持・増進を基礎とし、青少年期を中心とした競技スポーツ活動を安全で科学的にサポートするための指導者として豊かな人間性と高度な専門知識と実践力を身につけ、人々の健康実現に寄与できる人間力の育成』を教育目標としています。

本学科では、これらの教育目標を理解し、強い目的意識のもとに主体的に学び、次のような志のある人を求めています。

1. 競技スポーツ活動に関心をもち、安全で科学的に競技力の向上を図るための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなアスリートや指導者を目指す人。
2. 競技スポーツ選手の身体ケアやコンディショニング等に関心をもち、スポーツ選手をサポートするための専門的な知識と技能を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
3. 学校体育に関心をもち、こどもたちの体育・スポーツ活動を安全・安心に指導するための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、競技力の向上、スポーツ障害、体育実技指導等、競技スポーツ活動に関する多彩なカリキュラムが展開されることから、受験生には以下のような学力を身につけておくことを望みます。

(1) 知識・技能

多様な人々とのコミュニケーションを通じて協働する際に必要となる国語、英語の基礎的な知識や、身体の構造や機能等を客観的に理解し分析する際に必要となる数学及び生物・化学の基礎的な知識を有していること。また、競技スポーツ活動に関する学修が学びの中心であるため、保健体育の基礎的な知識・技能。

(2) 思考力・判断力・表現力

これまでに学修した知識・技能を活用し、本学科の学修の過程で様々な課題を自ら発見し、解決に向けて探求し、成果等を発信する際に必要となる、思考力・判断力・表現力。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

体育や課外活動で学んだチームワークを活用し、将来の目標を達成するために、自ら主体的に行動し、他者と協力して問題解決を図る態度。

その他、高等学校での授業や課外活動等を通して、競技スポーツ活動に対する関心と意欲を有していることも重要である。

本学科の入試において受験生に求める学力としては、以下の5つの観点で評価します

1. 「国語、英語、数学及び生物・化学の基礎的な知識」
2. 「保健体育の基礎的な知識・技能」
3. 「思考力・判断力・表現力」
4. 「主体的に行動し、他者と協力して問題解決を図る態度」
5. 「競技スポーツ活動に対する関心と意欲」

■ 健康スポーツ科学科 (入学定員/150名)

健康スポーツ科学科は、『健康の保持・増進のための運動・スポーツの指導者として豊かな人間性と高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、中学校や高等学校教諭(保健体育)の免許取得課程や健康運動・専門スポーツ等の各種指導者資格を取得する課程を有しています。

これらの課程では、学校や各種施設及び地域におけるスポーツ・健康運動等の指導・運営に関する高度な専門知識とともに、より効果的で科学的な指導を行うための実践力が身につくような特色ある教育を展開しています。

そのため、健康スポーツ科学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 学校体育や競技スポーツに関心をもち、将来、体育・スポーツの分野における専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かな指導者を目指す人。
2. 生涯を通じた健康の保持・増進や今日的な健康問題に関心をもち、将来、健康運動指導に関する専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなエキスパートを目指す人。
3. 運動・スポーツ施設の運営や環境整備、メディア発信、イベント企画等に関心をもち、将来、運動・スポーツ活動を側面からサポートするための専門的な知識と実践力を身につけた人間力豊かなプロデューサーを目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校での授業や課外活動のみならず、日常生活においても健康づくり・体育・スポーツ活動の指導や運営に関心を高めておくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

健康・スポーツに関連する分野において専門的に学修するためには、高等学校の教育課程において幅広く学んでいることが重要です。入学試験では、特に健康・スポーツに関連する分野で学ぶための基礎となる国語、英語、数学および生物・化学の基礎知識や体育・スポーツの技能がどれだけ身につけているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

健康・スポーツに関連する分野の指導や支援等を効果的に行うためには、選手や健康運動実践者等の心身の状態を考え、的確な指導法やトレーニング法等を判断し、それを適切に表現して伝える力が重要です。

入学試験では、健康の保持・増進、競技力の向上、スポーツの振興等における活動を行う上で必要な思考・判断・表現力等を修得するための基礎的な能力がどれだけ身につけているかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

健康・スポーツの指導者や支援者として社会に寄与・貢献するためには、自らがスポーツ活動を経験しているか、あるいは指導していることが重要です。

入学試験では、運動能力・技能の測定や指導法につながる専門知識を積極的に学ぶ姿勢や心構えがあるかどうかによって判定します。

■ 栄養科学科 (管理栄養士養成課程) (入学定員/80名)

栄養科学科は、『健康づくりのための栄養指導者として豊かな人間性と栄養・運動に関する高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、栄養士・管理栄養士養成課程並びに栄養教諭免許の取得課程を有するとともに、健康運動実践指導者の資格取得も可能で、将来、病院、福祉施設、学校及び企業(スポーツ関連施設を含む)等において健康指導を行うための栄養や運動に関する高度な専門知識と実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。そのため、栄養科学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 栄養科学に関する高度な専門知識及び技術を身につけ、人々の健康づくりに寄与・貢献できる管理栄養士を目指す人。
2. 栄養と運動・スポーツとの関わりについて関心をもち、将来、スポーツチームやスポーツクラブ等の運動・スポーツの分野で管理栄養士を目指す人。
3. 疾病の予防・治療と栄養との関係について関心をもち、将来、病院や福祉施設等の臨床栄養の分野で管理栄養士を目指す人。
4. 子どもの食育に関心をもち、将来、保育所・幼稚園の栄養士や小・中学校の栄養教諭を目指す人。
5. 食品の調理、加工や機能性成分等に関心をもち、将来、給食現場での食事提供サービスのほか、食品関連企業での品質管理や商品開発等を目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校までに生物や化学、家庭科などに関連する科目から「ヒトの体の構造と機能」、「物質の構造と性質」、「栄養」などについてしっかりと学んでおくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

食物や栄養に関する専門的知識や技能を学修するためには、高等学校等の教育課程において幅広く学んでいることが重要です。

入学試験では、栄養科学科で学ぶための基礎となる国語、数学、英語のほか、生物、化学などの基礎知識・技能をどれだけ身につけているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

栄養指導を行うためには、対象者の健康状態や食事摂取状況等を的確に把握した上で必要な改善・方策について思考・判断し、対象者に対して適切に表現しながら伝える能力が重要です。

入学試験では、これらの思考・判断・表現力等を修得するための基礎的な能力がどれだけ身につけているかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

栄養の指導者として社会に寄与・貢献して行くためには、栄養科学に関する専門知識を修得するのみでなく、人々の健康増進や疾病予防に関する課題発見やその解決のために積極的に取り組み、他者と協働して学ぶ姿勢が必要です。

入学試験では、これらに関する専門知識や技能を学ぶために積極的に取り組む姿勢・態度をもっているかどうかによって判定します。

■ こども健康・教育学科 (入学定員/60名)

こども健康・教育学科は、『心身ともに健全な子どもを育てるための指導者・支援者として豊かな人間性と子どもの成長・発達に関する高度な専門知識を身につけ、人々の健康実現に寄与・貢献できる人間力の育成』を教育目標としています。

また、本学科は、保育士資格の他に幼稚園・小学校教諭及び中学校教諭(保健体育)の免許取得課程を有し、子どもの健全な発育・発達に関しての基礎知識とともに、各年代の子どもの成長に対して科学的かつ効果的に指導・支援できるような高度な専門知識と実践力を身につけるための特色ある教育を展開しています。そのため、こども健康・教育学科では強い目的意識のもとに次のような志のある人を求めています。

1. 乳・幼児期から児童期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、保育士・幼稚園及び小学校の教員を目指す人。
2. 児童期から青少年期における子どもの成長・発達に関心をもち、将来、小学校及び中学校(保健体育)の教員を目指す人。
3. 子どもの発育・発達に関心をもち、将来、地域における子どもの健康・体育・食育に関する指導者を目指す人。
4. 子どもの発育・発達に関して、その環境の向上・改善に積極的に関わり、将来、子どもの健全育成に関する専門職を目指す人。

本学科で学ぶにあたっては、高等学校で履修した全ての教科の基礎学力を身につけ、子ども自身及び子どもにかかわる健康・教育問題について、書籍、新聞などの報道を通して関心を高めておくとともに、自分の住む地域で積極的に子どもとかかわる活動に参加しておくことを望みます。

入学試験では、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」について、以下のような観点で評価します。

(1) 知識・技能

こどもの成長・発達を支援できる専門職に求められる知識・技能を学修するためには、高等学校の教育課程を幅広く学び、自身の興味ある分野ではより深く学修できることが重要です。

入学試験では、保育士、幼稚園・小学校教諭及び中学校教諭(保健体育)の資格取得を目指して学ぶために必要な基礎的な知識・技能をどれだけ身につけているかによって判定します。

(2) 思考力・判断力・表現力

こどもの成長・発達を促し、健康で活力あるこどもを育成する支援者・教育者になるためには、こどもを取り巻く諸課題を深く探求し、課題解決に向けて工夫・改善のための方策を判断し、適切に表現し伝える力が重要です。

入学試験では、これらの問題を探求し、成果をまとめ世の中に発信していくための基礎的な力がどれだけあるかによって判定します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

こどもの成長・発達を支援できる専門職として社会に寄与・貢献するためには、こどもの多様な課題解決に積極的に取り組み、多様な人々の考えを理解し、コミュニケーションを図る能力が重要です。

入学試験では、こどもを取り巻く状況を的確に判断し、周囲と協働して適切な支援と指導のために必要な専門知識を積極的に学ぶ姿勢や心構えがあるかどうかによって判定します。

学ぶ意欲を総合的に判断する

[総合型選抜]AO入試 専願

AO入試では、本学のAOスタッフとの面接を通して、本学への入学意欲や情熱がある人を求めます。

本学の教育理念や教育方針に対する理解度、入学志願者の資質と意欲や情熱、また勉学面での適性を総合的かつ多面的に審査する入試です。

出願資格

次の①～③のいずれかに該当する者で本学の教育理念や教育方針を理解し、本学で学びたい意思・意欲を明確に持つ者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2022年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2022年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2022年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2022年3月31日までに修了見込みの者
 - 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2022年3月31日までに修了見込みの者
 - 文部科学大臣の指定した者(昭和23年5月31日文部省告示第47号)
 - 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定を含む)に合格した者、または2022年3月31日までに合格見込みの者で、2022年3月31日までに18歳に達する者
 - その他、本学における個別の事前審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日までに18歳に達する者

選考方法

学 科	選考内容
体育科学科*	一次審査:出願書類、小論文、面接 二次審査:プレゼンテーション
健康スポーツ科学科	
栄養科学科	
こども健康・教育学科	

試験時間割

出願書類を受理後、別途通知します。

募集定員

学 科	募集定員
体育科学科*	2名
健康スポーツ科学科	2名
栄養科学科	2名
こども健康・教育学科	1名

審査日程

出願期間	一次審査	一次審査結果発表	二次審査	試験会場	合格発表日	手続締切日
2021年9/6(月)～9/16(木)	9/23(木・祝)	10/2(土)	10/16(土)	本学	10/22(金)	11/12(金)

注1) 出願最終日消印有効。

注2) 可否結果は、本人へ郵送にて通知します。

入学検定料、出願方法、出願書類

(1) 入学検定料 35,000 円

1回の出願と1回分の入学検定料で、それ以降の入学試験を無料で受験できます(異なる学科の受験でも可)。

金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に振込手数料が別途必要となります。ご利用の際は、ご負担ください。

◆振込先	銀行名：ゆうちょ銀行	金融機関コード：9900	店番：089	店名：〇八九店
	預金種目：当座預金	口座番号：0029057		
	口座名義：至学館大学(シガクカンダイガク)			

(2) 出願方法

- ① 振込受領書のコピーまたは払込証明書を写真票(Ⅱ票)の右側に貼付してください。
貼付されていない場合は、支払いの証明がないと判断され、出願が認められない場合があります。
- ② 長3封筒の表面に受験票在中封筒(表面)を貼付し、氏名、住所を記入して、切手694円を貼付してください。
- ③ 角2封筒に送付用封筒(表面・裏面)を貼付し、出願封筒を準備してください。
- ④ 送付用封筒(裏面)の記載書類を確認してください。
出願書類の欠落、記入漏れや誤字・脱字について送付前にしっかりと確認してください。
- ⑤ 出願書類が全て揃ったことを確認したら、書類を折り曲げずに、送付用封筒に書類一式を封入し、簡易書留速達郵便で「入試・広報課」宛に送付してください(必ず個人単位で送付してください)。簡易書留受領書等は入試が終わるまで大切に保管してください。
なお、「入試・広報課」窓口へ提出も可(窓口受付時間9:00~17:00。ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く)。
- ⑥ 出願できる学科は1学科とし、出願後の志望学科の変更は一切できません。
- ⑦ 出願書類中、一つでも不足や不備がある場合は受付できませんので、必ず書類の確認をしてから郵送してください。
- ⑧ 一度受理した出願書類および払い込まれた入学検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。

(3) 出願書類

- ① 入学願書
 - ・ 所定用紙「総合型選抜入学願書(Ⅰ票)、写真票(Ⅱ票)、受験票」に必要事項を記入してください。
 - ・ 振替払込受付証明書(ゆうちょ銀行または郵便局での受付日印が押印されていること)を所定の欄に貼付してください。
 - ・ 出願前3ヵ月以内に撮影した写真(上半身正面向き無背景、カラー枠なし縦4cm×横3cm)を2枚(同一のものに限る)用意して、写真票(Ⅱ票)と受験票にそれぞれ貼付してください。
- ② 志望理由書
 - ・ 所定用紙「志望理由書(A票)」に本人直筆で記入してください。
- ③ 調査書
 - ・ 文部科学省指定様式で学校長が証明し作成・厳封してください(出願前3ヵ月以内、開封無効)。
(高等学校等在学中に留学により単位認定を受けた者については、調査書に認定単位数を明記したものを提出すれば、外国の学校の成績証明書のコピーは不要)
 - ・ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、合格(見込み)証明書、および成績証明書を提出してください。
 - ・ 卒業後5年以上経過し、調査書が発行できない者は、卒業証明書または、単位修得証明書(卒業年度が明記してあるもの)を提出してください。
- ④ 返信用封筒
 - ・ 所定の「受験票在中」封筒<白>に本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、694円分の切手を貼付してください。

※志望理由に応じ、各種証明書等の提出を求める場合があります。

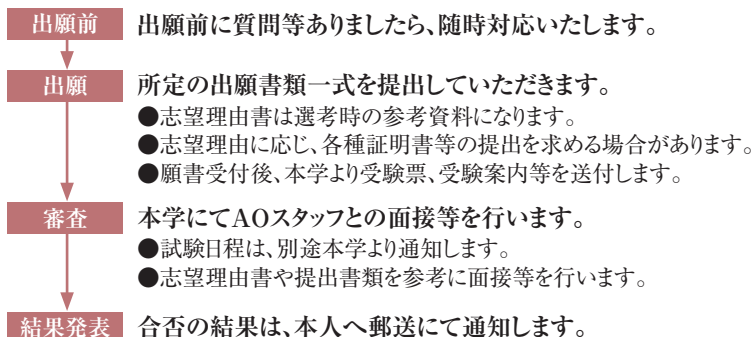
願書記入上の注意

所定用紙を使用してください。また、願書、写真票、受験票は切り離さないで提出してください。

出願書類に不一致の項目がある場合、入学願書(Ⅰ票)を正として受理しますので、間違いのないよう記入してください。

記入上の注意および記入例については、P09を参照してください。

AO入試の流れ



試験当日の注意事項

交通について

- ① 試験会場までの交通案内はP06を参照してください。
- ② 天候等による交通機関への影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。
- ③ 公共交通機関の遅延によって試験に遅れる場合は、遅延証明書をお持ちください。
- ④ 試験会場に駐車場はありません。また道路の渋滞による遅刻の可能性も考えられますので、自家用車の利用をご遠慮ください。

持参する物

- 受験票** ・受験票を忘れたり、紛失したり、または受験に向かうまでに受験票が届かなかった場合は、試験当日、試験会場の係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。
- 筆記用具** ・HBの黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム。
※下敷き、定規、コンパス、電卓、辞書等の使用は認めません。
- マスク** ・試験場内ではマスクの着用をお願いします。写真照合の際に、監督者の指示によりマスクを一時的に外していただきます。
- 時計** ・各試験室には時計がありません。
・時計以外の機能が付いたものの使用は認めません。
また、携帯電話、スマートフォン等を時計として使用することもできません。
- 昼食** ・学生食堂の営業は行いませんので、各自持参してください。なお、ゴミはお持ち帰りください。
- その他** ・AO入試で大学の二次審査を受験される方は、プレゼンテーション時に必要な説明資料など受験生本人が用意するもの。

試験室への案内

- ① 試験室への案内は、掲示・受験案内・係員の誘導などにより行います。
- ② 試験開始20分前までに所定の試験室へ入室し、座席に着くようにしてください。
- ③ 試験会場内は禁煙とします。

受験上の注意事項

- ① 遅刻は、試験開始後20分以内を限度に入室を認めます。
なお、公共交通機関の遅延の場合は、遅延証明書をお持ちください。
- ② 試験室では、受験番号と机上の番号を確認し、机上に受験票を表向きに置き着席してください。
- ③ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして受験することは不正行為にあたり、当該受験は無効になります。
- ④ 解答用紙の受験番号が無記入・誤記入の場合は無効となります。
- ⑤ 試験中は、原則として途中退場は認めません。
※ただし、試験中で体調が悪くなった場合には、すぐに試験監督者に申し出てください。
- ⑥ ケガ・病気等で通常の試験室での受験に支障がある方は、事前に下記まで連絡してください。

至学館大学 入試・広報課 TEL:0562-46-8861〈直通〉

新型コロナウイルス感染症対策により、この要項に記載の内容から変更が生じる場合があります。
その場合は、本学ホームページに掲載しますので、受験前に必ずご確認ください。

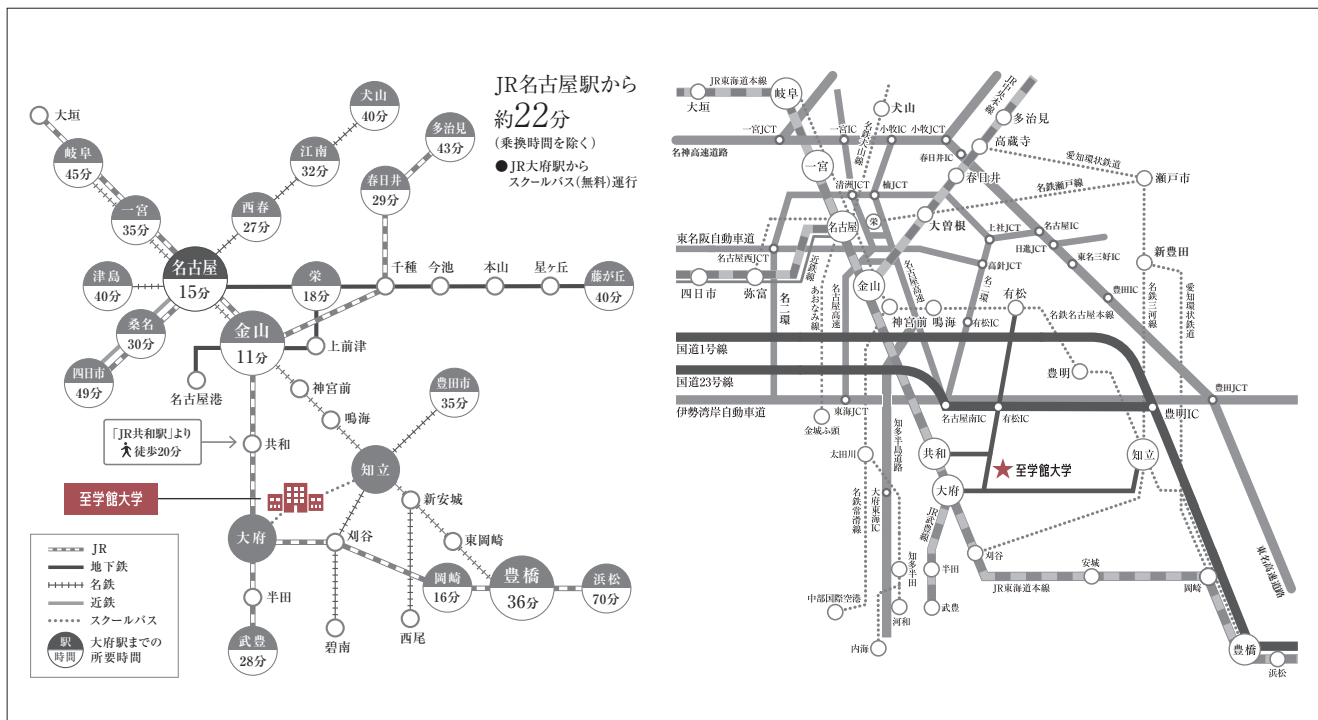
<https://navi.sgk-u.net/nyushi/corona.html>



交通案内・宿泊について

試験会場案内

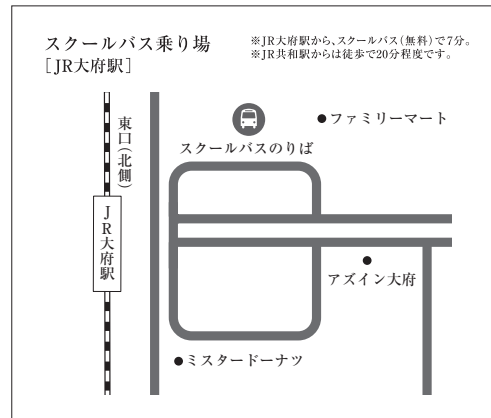
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 電話:(0562)46-8861(入試・広報課直通)



試験当日の交通案内

スクールバス (無料)

※運行時刻等は、受験票とともに送付する「受験に関する注意事項」に記載してあります。
※本学には駐車スペースがありませんので公共交通機関を利用してください。



受験生の宿泊について

[本学試験会場用]

宿泊をご希望の方は、本学に近い以下のホテル・旅館が便利です。下記へ直接お申し込みください。

旅館・ホテル	電話番号
アズイン大府	(0562)46-1313
ステーション・イン・大府	(0562)44-4000
あいち健康の森プラザホテル	(0562)82-0235

旅館・ホテル	電話番号
共和ステーションホテル	(0562)48-5788
刈谷プラザホテル	(0566)24-3711

本学の入学者選抜の対応について

新型コロナウイルス感染症に伴う、入学者選抜試験における対応について、今後、新型コロナウイルス感染症対策により、この募集要項の記載内容から変更が生じる場合がありますので、本学ホームページ(受験生応援サイト)にて必ずご確認ください。
ホームページは随時更新しますので、最新の情報をご確認ください。

■ 受験者へのお願い

(1) 体調管理について

受験に備えて、各自で以下のような体調管理を行ってください。

- ・こまめに手洗いや手指消毒を行い、各自で感染予防に努める。
- ・試験当日の1週間前を目安として、体温測定(朝・夕)を毎日行う。
- ・発熱・咳等の症状がある場合は、医療機関での受診を行う。
- ・咳エチケットの徹底、身体的距離の確保等、「密」の回避などを行う。

(2) 試験場の下見について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、**試験場の下見は禁止**します。

(3) 体調不良の場合

1. 試験当日に、37.5度以上の熱がある場合

試験当日の検温により、37.5度以上の熱がある方は受験ができませんので、あらかじめご了承ください。

2. 新型コロナウイルス感染症に罹患している場合または濃厚接触者に指定されている場合

他の受験者や試験監督者等への感染のおそれがありますので、受験することができません。

3. 試験当日に37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある場合

試験当日の検温により、37.5度までの熱はないものの発熱や咳等の症状のある場合や体調不良の場合は、試験会場にて速やかに試験監督者、スタッフ等にお知らせください。

(4) 昼食時や休憩時間等について

昼食時の受験者同士の接触を最大限抑制する観点から、食堂は営業していません。

昼食はご持参いただき、できるだけ試験室の自席での食事にご協力ください。

また、休憩時間や昼食時等の他の受験者との接触・会話は、極力控えるようご協力ください。

(5) 保護者控室について

試験場への入場者数を極力抑制する観点から、保護者、付添者等の控室は設置しません。

ただし、受験上の配慮を要する者で付添者が必要な場合はこの限りではありません。

(6) 試験終了後のお願い

試験場ではマスク等のごみの持ち帰りにご協力ください。

また各自寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗い、うがいなどを行ってください。

試験終了後に新型コロナウイルスの感染が判明した場合は、至学館大学入試・広報課へご連絡ください。

※後日、新型コロナウイルスの感染が判明した受験者や試験監督者がいた場合は、濃厚接触者の特定など、保健所等の行政機関が行う必要な調査へ協力するために、出願時にお知らせいただいた個人情報を利用することがあります。
あらかじめご了承ください。

■ 試験実施における本学の対応

(1) 試験監督者、スタッフ等は試験場内ではマスクやフェイスシールドを着用して対応します。

また、日頃から体調管理に努め、体調不良者を当日業務に携わらせることのないようにします。

(2) 試験場入口・試験室では手指消毒用の消毒液を設置します。

(3) 試験は、試験室の座席間の距離を十分に確保して行います。

(4) 面接試験は、面接官と受験者との距離を十分に確保したうえで、換気に留意して実施いたします。

(5) 試験室の机・椅子等は試験前・後に消毒を行います。面接室の机・椅子等は、受験者の入れ替わりの都度、消毒を行います。

(6) 発熱(37.5度未満)・咳等の体調不良者については、体調不良者用の別室での受験とする予定です。

ただし、地方試験会場では、別室での受験はできませんのであらかじめご了承ください。

■ 受験機会の確保について

新型コロナウイルス感染症に罹患している受験者及び濃厚接触者に指定されている受験者は、受験ができません。

ただし、体調不良(診断書等の提出が必要)により当初出願していた試験の受験を見送る場合、受験者の希望により別入試への振替受験をすることができます。その場合は、欠席することとなる試験当日の13時までに、入試・広報課へ電話にてご連絡ください。

なお、入学検定料については別途徴収はしませんが、振替受験を希望しない場合は納入済みの入学検定料を返金します。

特別措置および身体に障がいがある方への修学相談

- (1) 疾病・負傷や身体に障がいのある方が出願する場合は、必要に応じて入学後の学修体制の説明を行うための面談を実施しており、面談の内容をご了解いただいたうえで出願をお願いしています。
出願を希望されている方は、各試験の**出願開始日の2週間前までに必ず**入試・広報課までお申し出ください。受験に際して特別措置を講ずることがあります。事前にお申し出の無い場合は、受験に際して配慮ができない場合がありますのでご了承ください。
なお、障がいの状況によっては、修学が困難な場合もありますので、併せてお問い合わせください。受験上、修学上の相談については、随時受付けています。
- (2) 出願後の不慮の事故等による負傷者、疾病者が受験時に特別措置を要する場合には、速やかに下記お問い合わせ先にお申し出ください。受験に際して特別措置を講ずることがあります。

お問い合わせ先：至学館大学 入試・広報課 TEL 0562-46-8861〈直通〉

出身学校への情報開示について

本学の入学試験においては、出願書類として出身高等学校等から調査書等を発行していただいておりますので、「受験の有無」「合否結果」については、出身高等学校長宛に親展にて通知いたします。出身高等学校等への通知を希望しない受験生は、A4用紙に本人直筆で「出身学校への通知を希望しない」旨の一文と郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・学校名を記入し捺印の上、出願書類と一緒に同封してください。なお、通知を希望しない場合でも入学試験に関して不利益はありません。また、通知は出身学校に限定し、それ以外の学外他者に通知・報告を行うことは一切ありません。

個人情報の取扱いについて

- (1) 入学願書等に記入された住所、氏名、出身校、その他個人情報については、以下の発送に利用します。
・受験案内および受験票 ・合否結果通知 ・入学手続者への各種案内 ・出身学校への合否結果通知
- (2) 発送については、郵送で本学が責任を持って行います(委託をしております)。
- (3) その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがありますので、あらかじめご了承ください。

入学願書、払込取扱票の記入例、封入について

総合型選抜入学願書

P03～P04の「総合型選抜」AO入試をよく読んで記入してください。
記入上の注意事項

- (1) 入学願書(I票)、写真票(II票)、受験票は、折り曲げたり、汚したりしないでください。
- (2) 入学願書は必ず、黒ボールペンで枠内に丁寧に記入してください。
- (3) 記入時の文字の間違いは、修正テープや修正ペンを使用して、その上から修正してください。
- (4) ※印のところは記入しないでください。

- ① 濁点・半濁点も1マス使用し、姓と名はそれぞれ左詰めで書いてください。
- ② 平成15年生まれ⇒2003年 平成16年生まれ⇒2004年
- ③ 1ケタの場合は0を前に付けてください。
- ④ 大学入学共通テスト受験案内の高等学校等コード表を参照してください。
- ⑤ 志望学科のコード(11～13)を1つ選んで記入してください。
- ⑥ 志望学科名を記入してください。

I 票		II 票	
2022年度 至学館大学 総合型選抜 入学願書		2022年度 至学館大学 写真票	
<p>1 氏名</p> <p>姓(フリガナは濁点・半濁点も1マス使用し、左詰め) シカ ッカ ン</p> <p>名(フリガナは濁点・半濁点も1マス使用し、左詰め) タロウ</p> <p>性別 1 男 2 女 1</p> <p>2 生年月日(西暦) 年 月 日 2 0 0 3 1 0 0 5 3</p> <p>3</p> <p>4 高校コード 2 3 5 1 3 A</p> <p>5 学校名 愛知 県立 至学館 高等学校</p> <p>6 志望学部・学科 健康科学部 健康スポーツ科</p>	<p>2 写真貼付欄</p> <p>1. 上半身正面無背景 2. 最近3ヵ月以内に撮影したもの 3. 写真はカラー一枚とし、縦4cm×横3cm 4. 写真裏(白面)と受験票の写真は同一のものを使用すること</p> <p>試験会場 本学</p>	<p>入学検定料振替払込証明書</p> <p>入学検定料振替払込受付証明書貼付欄</p>	<p>記入上の注意事項</p> <p>(1) 折り曲げたり、汚したりしないでください。</p> <p>(2) 入学願書は必ず、黒ボールペンで枠内に丁寧に記入してください。</p> <p>(3) 記入時の文字の間違いは、修正テープや修正ペンを使用して、その上から修正してください。</p> <p>(4) ※印のところは記入しないでください。</p> <p>(5) 記入していただいた個人情報は本学の入学試験、および入学手続の目的以外には使用しません。</p>
<p>3 年号 3 年 月 日 0 3 0 3 2</p> <p>4 志望学部・学科 健康科学部 健康スポーツ科</p> <p>5 志望学科 11 健康スポーツ科学科 12 栄養科学科 13 総合健康・教育学科 14 体育科学科</p> <p>※受験番号 記入しない</p>	<p>6 志望学部・学科 健康科学部 健康スポーツ科</p> <p>氏名 至学館 太郎</p> <p>試験会場 本学</p>	<p>文字記入例 0 1 1 2 3 4 5 6 7 8 9</p> <p>枠からはみ出さないよう記入例に従って記入すること。</p>	<p>※この欄には何も記入しないこと。 記入も本意</p>

入学検定料振替払込受付証明書貼付欄

金額を確認のうえ、金融機関から指定する振込先へ受験生の氏名で入学検定料を振り込んで入学検定料を振り込んでください。

※ 入学検定料の振り込みの際に、振込手数料が別途必要となります。
ご利用の際は、ご負担ください。

◆振込先 銀行名：郵貯銀行 金融機関コード：9900
店番：089 店名：〇八九店 預金種目：当座預金
【大学を受験する場合の口座番号、口座名義】
口座番号：0029057
口座名義：至学館大学(シガッカダイガク)

総合型選抜封入について

入学願書に必要な事項を記入し、振込受領書のコピーまたは払込証明書を貼付したことを確認のうえ、必要書類を封筒に入れてください。

その際、封筒裏面のチェックボックスをご利用いただくと、封入漏れを防ぐことができます。しっかりと封をしたら簡易書留速達郵便で本学「入試・広報課」宛に送付してください。(必ず個人単位で送付してください)

入学手続について

入学手続については、合格通知書に同封する「入学手続要項」で、納入の期日、方法等をご確認ください。

入学手続方法

- 入学手続時の学費(入学金+授業料等)の納入方法は、「一括納入方式」です。
一括納入方式 …… 指定期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を一括で納入する方式。
- 所定の期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を納入してください。未納入のまま、それぞれの締切日を過ぎると入学資格を失いますので十分ご注意ください。
- 所定の期日までに入学手続時の学費(入学金+授業料等)を納入された方には、入学手続に必要な書類等一式を別途送付します。同封する「手続案内」を参照のうえ、指定する期日までに提出してください。
●誓約・保証書 ●住民票 ●卒業証明書 ●個人情報に関する同意書 ●証明用写真
【重要】所定の期間内に入学金と授業料等手続金の納入および入学手続書類を提出した時点で入学手続が完了します。入学金と授業料等手続金の納入のみでは入学手続が完了したことにはなりませんので、入学許可はされません。
- 入学手続完了者で、2022年3月31日(木)17:00までに「入学辞退届および、授業料等手続金返還請求書(所定様式)」を提出(必着)した場合は、入学金を除く入学手続時の学費(授業料等)を返還します。
なお、一旦納入された入学金に関しては、いかなる理由があっても返還しません。あらかじめご了承ください。
- 入学手続時の学費(入学金+授業料等)納入後、異なる学科に合格(繰り上げ合格も含む)し、入学を希望する場合は、既納の学費を振り替えることができます。

入学準備のための学習について

入学手続を完了された方は、大学での学習を円滑に進める事を目的として、入学前教育(課題)に取り組んでいただきます。

学費一覧 (2022年度新入生予定)

単位：円

内 訳	学部・学科	健康科学部			
		体育科学科*	健康スポーツ科学科	栄養科学科	こども健康・教育学科
前期分(入学手続時)	入学金	220,000	220,000	220,000	220,000
	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	210,000	210,000	210,000	210,000
	実験実習費	35,000	35,000	35,000	25,000
	小計(入学手続時)	815,000	815,000	815,000	805,000
後期分	授業料	350,000	350,000	350,000	350,000
	教育充実費	210,000	210,000	210,000	210,000
	実験実習費	35,000	35,000	35,000	25,000
	小計	595,000	595,000	595,000	585,000
合計(年額)		1,410,000	1,410,000	1,410,000	1,390,000
2年次以降納入金額(年額)		1,190,000	1,190,000	1,190,000	1,170,000

※2022年4月開設予定。

- 上記金額の他に、委託徴収費が必要になります。
 - ・学生会費(9,000円(初年度入会金2,000円を含む))
 - ・教育後援会費(12,000円)
 - ・同窓会入会金(10,000円)

- 以下の課程履修費は、履修登録時に必要になります。
 - ・教職課程履修費(大学:30,000円、短大:15,000円)
 - ・管理栄養士養成課程履修費(12,000円)
 - ・保育士養成課程履修費(50,000円)

- その他、卒業年次に必要な費用として卒業記念品代(2,000円)、同窓会費(12,000円)を徴収します。

[注]金額は、予定のため変更になる場合があります。

至学館大学

<https://navi.sgk-u.net>
E-mail:info-inv@sgk.ac.jp

出願先・お問い合わせ先
〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55
TEL 0562-46-8861(直) 土・日・祝休み
FAX 0562-44-0310

